

薩摩硫黄島

概況

火山活動は、やや活発な状態です。

5日、19～29日に噴火が発生し、集落でも降灰を確認しました。また、22～27日には振幅の大きな火山性連続が発生しました。

噴煙活動の状況

噴火に伴い灰白色の噴煙が5日、24日、25日に観測されました。

噴煙は灰白色・少量で、最高は5日、24日の600m(1月:600m)でした(図2、図3)。三島村役場硫黄島出張所によると19～24日、26～29日に集落で降灰が確認され、特に22日夜から23日朝方までに集落で約5mmの火山灰が積もりました。

地震・微動活動の状況

A型地震の回数は、1日あたり0～2回で月回数は15回、B型地震の回数は1日あたり0～9回で月回数は95回でした(図2、図3)。また、火山性連続微動が時々発生し、特に22～27日にかけて連続微動の振幅も大きくなりました(図2～4)。

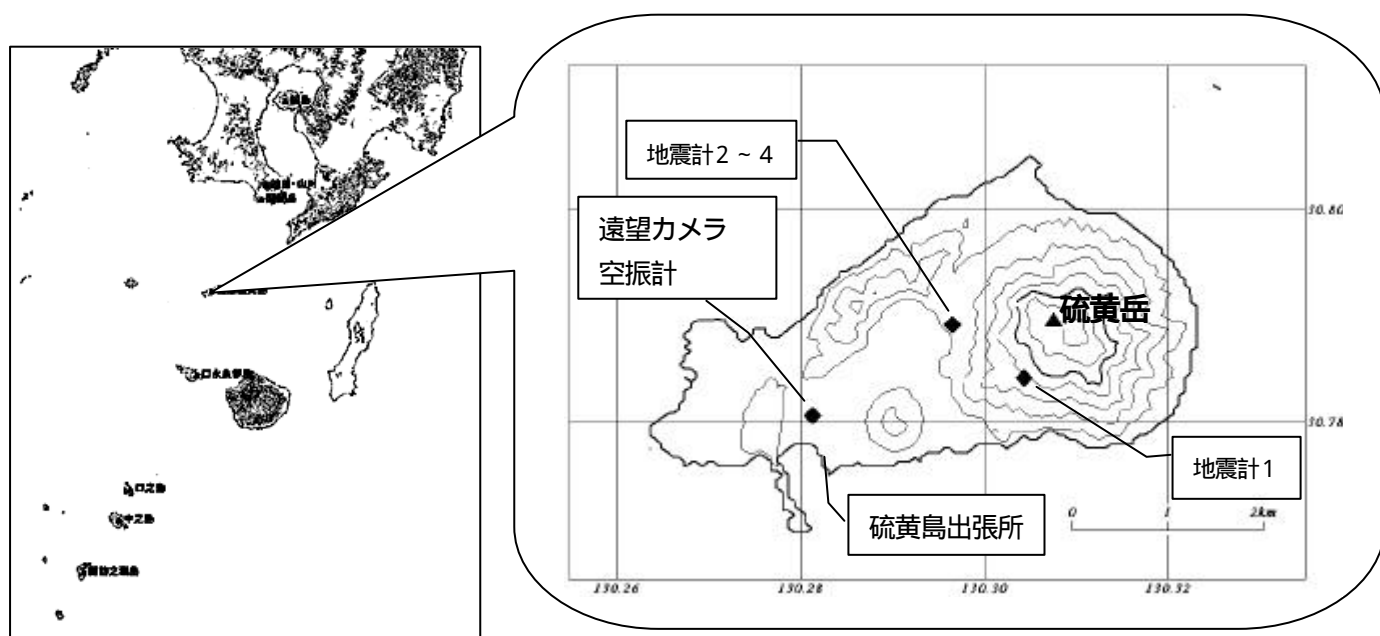


図1 観測点位置図

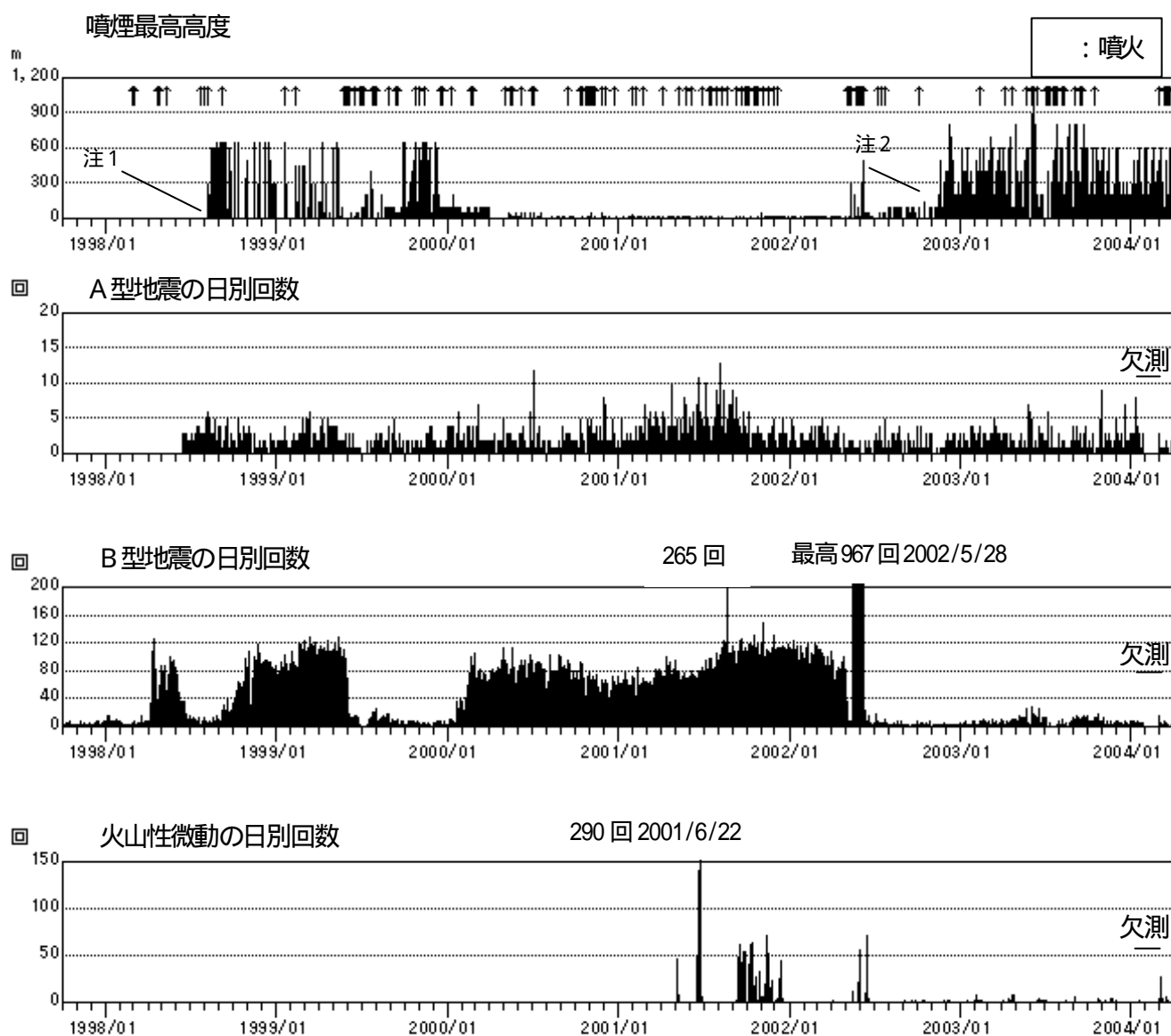


図2 火山活動経過図(1997年9月10日~2004年3月31日)

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始

注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始

(1月25日00時44分から2月26日17時00分まで雷災により震動観測データ欠測)

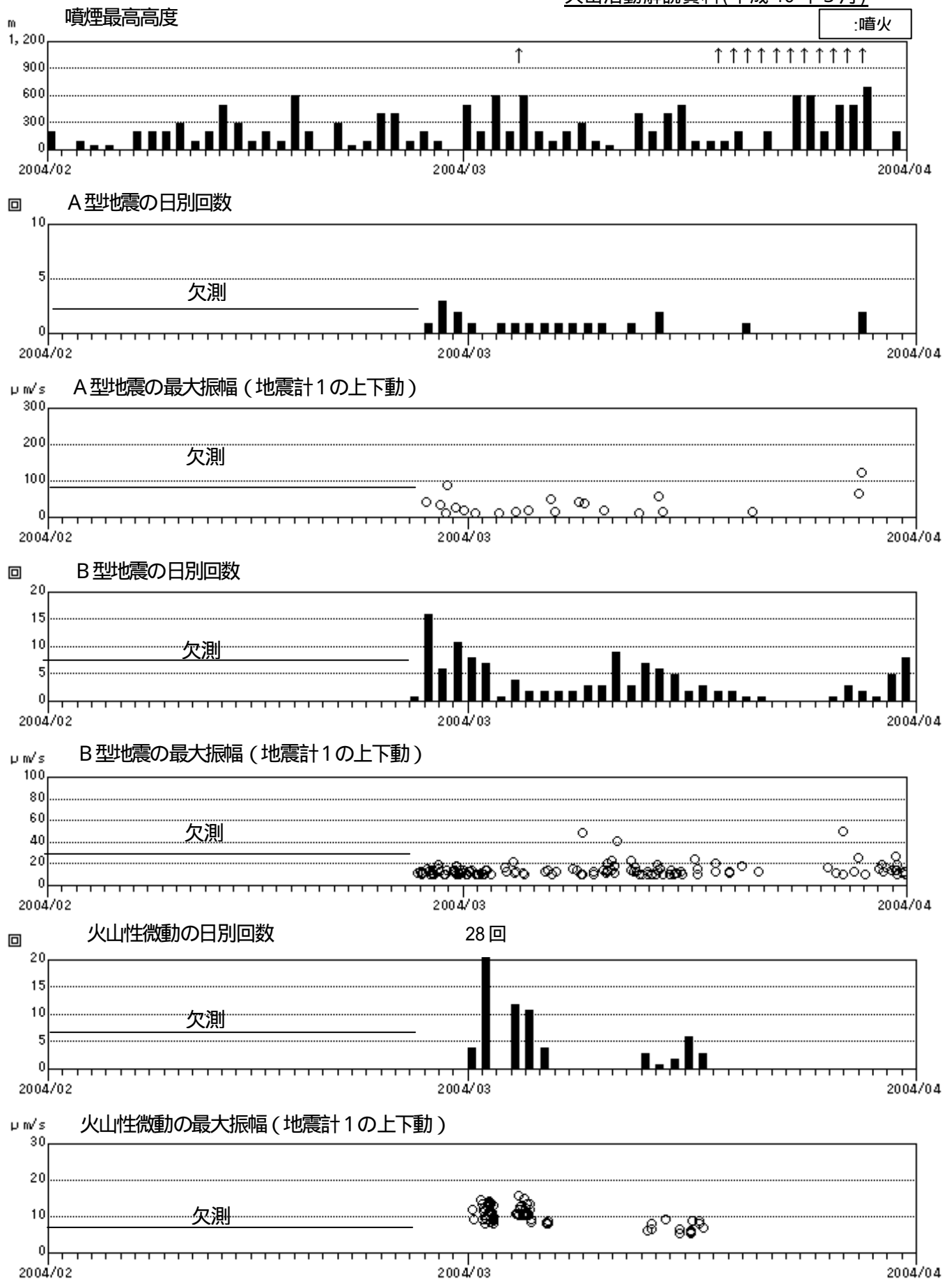


図3 薩摩硫黄島火山活動経過図(2004年2月1日~3月31日)
 (1月25日00時44分から2月26日17時00分まで雷災により震動観測データ欠測)

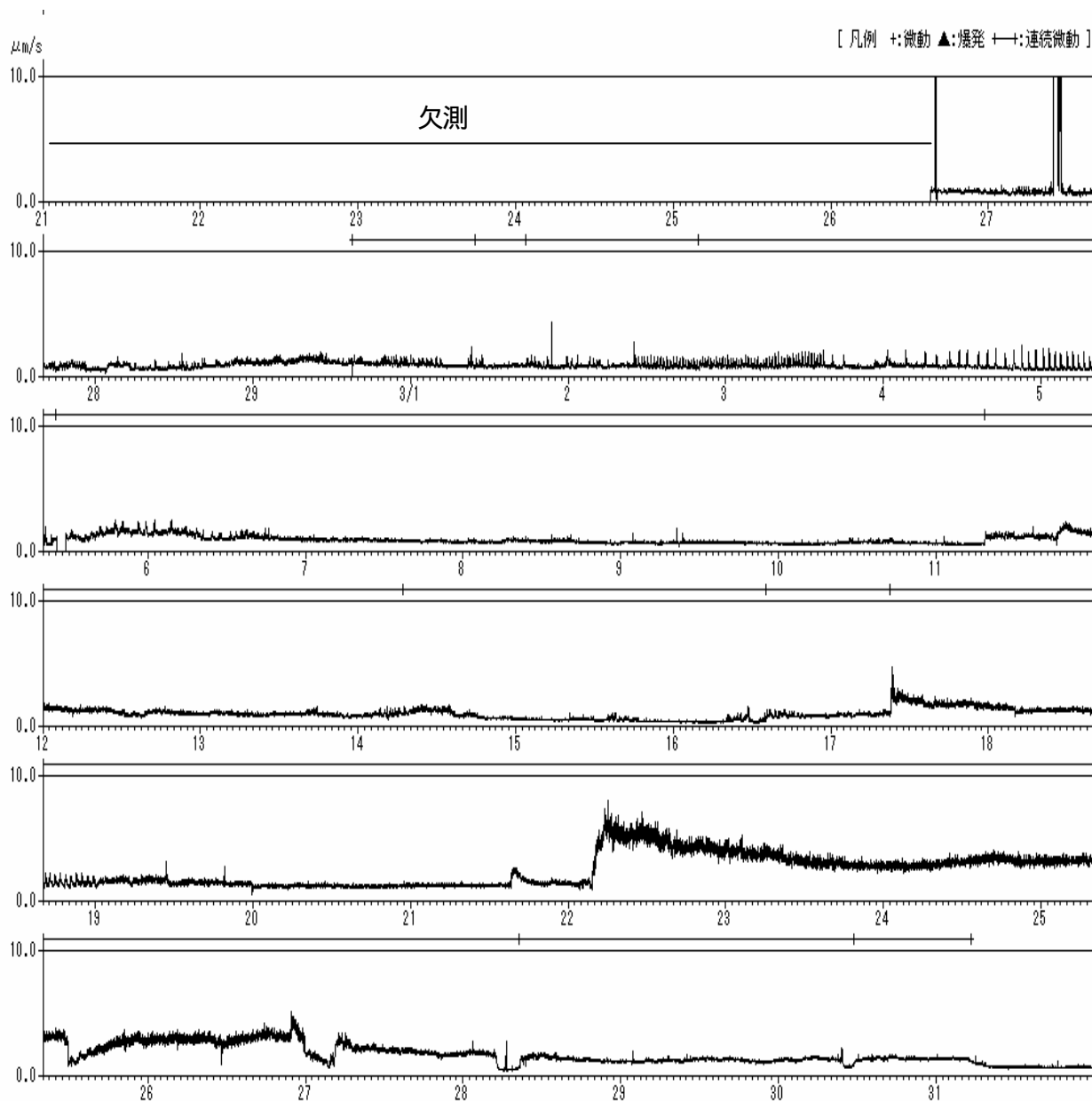


図4 1分間平均振幅の時間変化(地震計1上下動)(2004年2月21日~3月31日)
(1月25日00時44分から2月26日17時00分まで雷災により震動観測データ欠測)